

～地域とともにある学校づくりをめざして～

寿都町コミュニティ・スクールだより

第5号 平成27年7月1日 発行
発行者：寿都町学校運営協議会連絡会

コミュニティ・スクール2年目を迎えて

町内3校に学校運営協議会が設置されてから2年目となりました。それぞれの学校では、保護者や地域住民と協働で、学校運営に携わる取組が行われています。

去る6月9日（火）には、各学校運営協議会から代表委員18名と教育委員会職員、首長部局（役場企画課、町民課）の職員が集まり、寿都町学校運営協議会連絡会の第1回定例会議を開催しました。各学校運営協議会から1年次の取組による成果や課題、今年度の取組の報告を行い、情報交流や連絡会の年間活動計画などを確認しました。

委員からは「学校運営協議会に求められているものは何かを明確にしていけないといけない。」「委員の自発性や積極性のある活動としていくためには、協議会の場で課題解決に向けて話し合うことが必要。」などの意見も出されました。

また、今年度は「首長部局等との協働による新たな学校モデルの構築事業」を活用し、以下の活動を地域と協働で行っていきます。

①コミュニケーション能力の向上及び

いじめ防止対策としてのライフスキル教育
⇒潮路小、寿都中

②自分の身を自分で守れる子の育成プログラム （安全教育の充実） ⇒寿都小

この取組により、学校と地域の双方に課題解決力が養われ、新たな課題を解決できる体制の構築を目指します。

連絡会委員、教育委員会、首長部局職員



コミュニティ・スクールに関する本を ウィズコム図書室に展示します！

期間：8月18日（火）～30日（日）

コミュニティ・スクールの本や町づくりに関する本などを展示する予定です。ぜひ、ウィズコム図書室へお立ち寄りください。

コミュニティ・スクールの実践事例や、すぐに取り組める方法、「地域ぐるみで子供を育てよう」という具体的なプランなどを紹介した本です。



寿都小学校運営協議会

委員と教職員の顔合わせを実施

5月に開催した寿都小学校運営協議会第1回定例会議では、委員と教職員の距離を縮めて信頼関係をより強くすることを目的として、両者の顔合わせを行い、子供たちの将来像などの意見交流をしました。

安全教育の充実に関わる取組

町内には子供に危険が及んだ時に駆け込める場所として「こども110番の家」が設置されています。しかし、設置場所の情報更新が十分ではない現状を踏まえ、見守る体制を再構築し、その目印となる新ステッカーを作成します。今年度は、本校校区内において、先行して取り組み、子供たちには自分の身を自分で守る意識の向上を図ります。

寿都小学校のブログをはじめました

子供たちのようすを今まで以上に保護者や地域の方にお伝えしていきたいと思います。ホームページでは行事予定や学校だより、英語通信なども掲載していますので、ぜひご覧ください。

ブログ <http://suttsusyo.sakura.ne.jp/blog>

ホームページ <http://business4.plala.or.jp/suttusyo/>

潮路小学校運営協議会

学校と保護者、地域が連携した活動を充実させていき、みんなで潮路っ子の成長を支えていくためにできることは何か話し合いをしています。まずは学校支援活動を通して、地域の方々に学校へ目を向けていただくことと、子供たちが地域の方々と触れあうことを増やしていきたいと考えています。



『全校ハロウィン集会』（外国語活動・英語教育）のためのハロウィンかぼちゃづくりを湯別町で行っています。

5月には5・6年生が地域の方と一緒に、苗植えや英語のゲームでの交流をしました。10月のハロウィン集会当日まで、様々な活動を予定しています。

寿都中学校運営協議会

今年度第1回定例会議を5月21日に開催しました。

以下の今年度の取組について確認し、意見交流を行いました。

- ① 「首長部局等との協働による新たな学校モデル構築事業」では、ライフスキル教育※に取り組む。
- ② 行事や授業参観、給食交流の開催により、学校や生徒の様子を实际見る機会を設け、その後に意見交換や議論する場を設ける。

CS、首長部局、町ぐるみで視野を広げて、学校・家庭・地域がそれぞれライフスキルに取り組んでいく必要があること伝えていかなくてはならない。



CSで何ができるか議論していこう。

※ライフスキル教育とは、日常で生じる様々な問題、要求に対して、建設的かつ効果的に対処するために必要な能力を「寿都の子」に身に付けてもらうための取組。

各校CS担当（※CSとはコミュニティ・スクールのことです）

寿都小学校 Tel.62-2030

潮路小学校 Tel.64-5003

寿都中学校 Tel.62-2158